事務事業名 たぬまふるさと館維持管理事業									本年度担当課	観光推進課		
争伤争未有									前年度担当課 観光推進課			
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による ^脈	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業		
政策	政策	01	観光。	とコ:	ンベンションによ	る賑わいと活	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業		
体系	系 施 策 02 魅力ある観光資源の開発と整備 事						事	市単独・国県補	市単独事業			
	基本事業 02 利便性の高い観光施設の整備・維持管理							業	任意・義務	任意的事業		
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	区	実施方法	直営		
科目	科目 一般 07 01 01 たぬまふるさと館維持管理事業					分	事業分類	施設維持管理事業				
東業計画 単年度級以海」 東業期間 双戌20年度 2.								市長公約	該当なし			
事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成20年度 ~									総合戦略	該当なし		
根拠	法令・条件	列等	佐里	市た	ぬまふるさと館	条例、佐野市力	とぬまふるさと館条例施行規	則	-			

1. 事務事業の現状把握【DO】

	(1)事務事業の手段・目的・結果・各指標												
(1)=	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
	Γ	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	!)					
		田沼地区を中心とした歴史、産業、芸術、文化、	観光施設の紹介、遺跡出土品・伝統産業品・特産物の展示。											
		生涯学習の拠点施設として、地域産業の発展、教	企画展等市民の発表の場を提供する。											
		養文化の向上を図る。	山城サミットで使用した甲冑や資料を展示し、国指定史跡唐沢山城跡のPRを野											
			0											
						R3年度	D/I 年 由	R5年度	R6年度	R7年度				
			活動指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)				
			各種契約事務		件	3	3	3	3	3				
			施設設備、修繕回数		<u> </u>	1	3	1	1	1				
		②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?)											
		市民	対象指標		単位	R3年度		R5年度		R7年度				
						(実績)		(目標)	(目標)	(目標)				
			市民数(人口)		人	116, 982	115, 700	114, 000	112, 000	109, 878				
	⋾ ├	③意図(この事務事業によって、対象をどのよ う な	L :状能にしたいのですか?)										
É	KIL	市民の展示会開催等による文化的活動の促進												
		と地域産業の周知。	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
			来館者数		目標	12, 500	5, 000	7, 000	9, 000	11, 000				
				人	実績	2, 670	5, 056							
			展示室利用団体	組	目標	20	20	20	25	25				
				421	実績	6	17							
	~ -	結果(どのような結果に結びつけますか?)												
		観光資源が安全な利用が可能になっている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
			案内看板改修整備数	箇所	目標	2	2	2	2	2				
				回加	実績	2	2							
					目標									
					実績									

		財源内訳	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他	千円		826		1, 021		0		0		0
		一般財源	千円		2, 927		3, 387		0		0		0
	車	事業費計(A)	千円		3, 753		4, 408		0		0		0
	事業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費					需用費	1, 985						
入	頁					委託料	1, 964						
量		市業弗の				使用料及び賃借	料 360						
		事業費の	千円			役務費	98						
		内訳											
	싰	職員従事工数	人工		0. 07		0. 07		0		0		0
	件 費	人件費計(B)	千円		513		510		0		0		0
	トータ	タルコスト (A) + (B)	千円		4, 266		4, 918		0		0		0

事務事業名	たぬまふるさと館維持管理事業	本年度担当課	観光推進課
尹衍尹未 石 		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成8年度、たぬまふるさと館(田沼町商工会館併設)建設に伴い事業開始。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	平成18年度より指定管理者制度を導入し、佐野市あそ商工会を指定管理者として指定してきたが、平成30年度から市直営による管理へ移行した。利用者数は平成27年度を境に減少に転じるとともに、展示室の利用についても減少傾向にある。佐野市市有施設適正配置計画における施設評価はA(廃止・譲渡)と判定された。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	地域物産展示コーナーのリニューアル、活用について改善が求められている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

1 1 11 112 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	 						
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組						
目的(対象・意図)再設定	観光誘客の推進を図るため、平成29年度に実施した山城サミットの資料等を展示し、国指定 史跡唐沢山城跡のPRを継続的に実施した。						

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. 于初于木砂于区时 LONGON			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びつくが見直しの余地がある	市でなければできない	妥当である	人件費の削減余地がある
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない		成果向上余地がある程度ある	取組むことができなかった
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
譲渡に向けた検討・協議を行えな 	かった。		成果向上余地がない
⑩A表の成果指標の目標が達成	できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容
新型コロナウイルス感染症の影響 戻っていない。	か、団体での利用が以前の数字に	PRを行う。	

_	J. p		ノ小心 1口 C -	7 久 () /) 1	IT TVOCIOU	
	(1)事務署	事業の評価	価結果	(2)今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				事業のやり方改善(成果向上の見直し)	譲渡の検討、調整
	▤╚				*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
- 1	摽				譲渡に向けた検討・協議を進める。	
- 1	達中		0			
- 1	成					
	度 .					
	小					
ŀ						
		大	中	小		
		成	果向上余	地		

事務事業名 万葉自然公園かたくりの里維持管理事業									本年度担当課	観光推進課		
尹份尹未在									前年度担当課 観光推進課			
	基本目標	02	新たれ	な流れ	れの創造による期	表わうまちづく	Ŋ		新規·継続 継続事業			
政策	政策	01 1	観光。	とコ:	ンベンションによ	よる賑わいと活.	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業		
体系 施 策 02 魅力ある観光資源の開発と整備								事	市単独・国県補助	市単独事業		
	基本事業	02 7	利便怕	生のi	高い観光施設の整	を備・維持管理		業	任意・義務	任意的事業		
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	区	実施方法	一部委託		
科目	科目 一般 07 01 04 万葉自然公園かたくりの里維持管理事業							分	事業分類	施設維持管理事業		
車:	事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成2年度 ~								市長公約	該当なし		
尹:	未引四		#	十段	.味り返し		総合戦略	該当なし				
根拠	法令・条件	列等	佐野	市力	葉自然公園かた	くりの里条例						

1. 事務事業の現状把握【DO】

- 1	. 争務争耒の現仏把握【DU】												
_	1)事務事業の手段・目的・結果・各指標												
()手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	\$)					
	万葉自然公園かたくりの里の維持管理	万葉自然公園かたくりの里の維持管理											
	・施設の管理、修繕	・施設の管理、修繕											
	・各種業務の委託(管理センター警備、消防設備	・各種業務の委託(管理センター警備、消防設備保守点検、駐車場・群生地清掃											
	保守点検、駐車場・群生地清掃業務等)	業務等)											
	・業務委託先との連絡調整	・業務委託先との連絡調整											
		※ナラ枯れ被害対策事業	美 他		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
		活動指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)				
		修繕箇所		箇所	2	4	2	2	2				
		沙伯色加				·							
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?)											
	観光客			単位	R3年度		R5年度	R6年度	R7年度				
					(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)				
		市内観光客入込数		千人	6, 503	6, 430	8, 600	8, 700	8, 800				
E			1										
台	②息函へこの事務事業にようで、対象をこのような 施設来場者数の増加												
	旭政木物有数の増加	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
		来場者数		目標	30, 000	30, 000	30, 000	31, 000	32, 000				
			人	実績	26, 222		,	,	·				
				目標									
				実績									
(結果(どのような結果に結びつけますか?)												
	観光施設が安全な利用が可能になっている。 	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
		観光施設改修整備数	箇所	目標	5	7	7	7	7				
			直げ	実績	10	12		_					
				目標									
				実績									

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R4年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他	千円		0		0		0		0		0
		一般財源	千円		3, 336		3, 780		0		0		0
	事	事業費計(A)	千円		3, 336		3, 780		0		0		0
	業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費					委託料	2, 218						
入	艮	古 类 弗 の				使用料及び賃借	i料 557						
量						工事請負費	503						
		事業費の 内訳	千円			需用費	431						
		内訳				役務費	71						
								•					
	싰	職員従事工数	人工		0. 07		0. 12		0		0		0
	骨費	人件費計(B)	千円		513		874		0		0		0
	h-5	タルコスト (A) + (B)	千円		3, 849		4, 654		0		0		0

事務事業名	万葉自然公園かたくりの里維持管理事業	本年度担当課	観光推進課
尹衍尹未 位 		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	市が昭和63年から、かたくり群生地を中心に用地を買収するなど周辺を整備し、平成2年「万葉自然公園かたくりの里」として開園したことによる
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国 県などの法令等、社会情勢など)は	開園時からの観光キャンペーンの実施や広告掲載、メディアへの情報提供により、「かたくり」の知名度は全国的なものになりつつある。一方、レジャーの多様化や類似施設の増加等
事務事業の開始時期と比べてどのように	により、来場者は減少している。イノシシの侵入が心配されている。
変化していますか?	
③この事務事業に対して、当該年度中、	
関係者(市民、議会、事務事業対象者)	
からどのような意見・要望がありますかっ	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

	(1) 的 [及] 即 [[]]]] [] []	
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
H	100 1 100 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		

2. 事務事業の事後評価【Check】

①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			向上した
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
かたくりシーズン以外の誘客、カ	成果向上余地がない		

	成果同上余地がない 	
⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて必要となる取組内容	
	観光PR、特に開花期間中の状態などを注視し、ホームページ掲載	
った。	等を継続して行う。 	

	(-	1)事務署	事業の評値	西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大			現状維持(従来通り実施)		
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
	成果向上余地			地		

車茲	事業名	道の駅どまんなかたぬま指定管理事業							本年度担当課	観光推進課
争的	争未有								前年度担当課	観光推進課
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による肌	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業
政策	政策	01	観光。	とコ:	ンベンションによ	よる賑わいと活	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業
体系	施策	02	魅力	ある勧	観光資源の開発と	_整備		事	市単独・国県補助	市単独事業
	基本事業	02	利便怕	生の沿	高い観光施設の雪	整備・維持管理		業	任意・義務	任意的事業
予算	会計	款	項	目		予算事	¥名	区	実施方法	指定管理者
科目	一般	07	01	04	道の駅どまんな	かたぬま指定管	曾理事業	分	事業分類	施設維持管理事業
車:	** 計画	□ 労在床場以下! 東米地門 平代20左角					│ │平成20年度 ~		市長公約	該当なし
す :	事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成20年度 ~					総合戦略	該当なし			
根拠	根拠法令・条例等 佐野市道の駅どまんなかたぬま条例、佐野市道の駅どまんなかたぬま条例施行規則									

- 1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標								
(1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方) 令和4年度実績(令和4年度に						った主な	活動内容	<u> </u>	
	道の駅として、道路利用者への情報、休憩施設の	指定管理者㈱どまんなた	いたぬる	まによ	り、道の	駅の運営	管理を実	<u>施。</u>	
	提供及び情報発信、地域間の交流及び市の産業振	道の駅を利用する観光容	すること	りの観:	光情報を	周知し、	市内への	回遊を図	った。
	興を図る。								
	道の駅どまんなかたぬまの維持管理・運営を、㈱								
	どまんなかたぬまを指定管理者として実施する。								
		活動指標		単位	R3年度		R5年度	R6年度	R7年度
		12-01-11			(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
		開館日数		日数	315	316	317	312	313
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	-か?)							
	市民、観光客				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		対象指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
		市民数		千人		115, 700			109, 878
		関東地方1都6県の人口		千人	47, 500			41, 000	40, 000
目的	③思凶(この事務事業によつし、対象をとのような	状態にしたいのですか?	')						
P :	直の駅利用者へのサービス向上、情報提供を	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	行う。また、トイレなどの施設を整備し利用者		平区	<u> </u>					
	に提供する。その他農産物直売やレストラン	来場者数	千人	目標	2, 150		2, 170	2, 180	2, 190
	運営などを行い、来場者の利用促進を向上さ	± 1 #F	173	美領	2, 145	1, 906	1 000	1 050	1 000
	世、利用者の増加を図る。	売上額	百万円	目標実績	1, 715	1, 750	1, 800	1, 850	1, 900
				夫領	1, 701	1, 514			
4)結果 (どのような結果に結びつけますか?) 「観光施設が安全な利用が可能になっている。								
	観兀旭政が女主な利用が可能になっている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
			4-4	目標	1	2	2	2	2
			箇所	実績	2	2			
				目標		_			
				実績					
	<u> </u>								

		ポティススマンル	_ !/	311/									
		財源内訳	単位	R3年度(乳	実績)	R 4 年度	(実績)	R 5年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他	千円		0		0		0		0		0
		一般財源	千円		49		50		0		0		0
	事	事業費計(A)	千円		49		50		0		0		0
	業	事業費の 内訳		項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	未					役務費	50						
ᄉ	頁												
量													
			千円										
		7664											
	<u></u>	職員従事工数	人工		0.06		0.06		0		0		0
	費	人件費計(B)	千円		440		437		0		0		0
	1-5	タルコスト (A) + (B)	千円		489		487		0		0		0

事務事業名	道の駅どまんなかたぬま指定管理事業	本年度担当課	観光推進課
尹衍尹未 石 		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成18年度から指定管理者制度に移行したことにより始まった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	平成18年度より指定管理者制度導入、㈱どまんなかたぬまを指定管理者とした。 気候変動や社会経済情勢の変化に伴い、近年発生する災害も複雑多様化の一途をたどるなか 、国土交通省では道の駅の防災拠点化に取り組んでいる。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	②のような情勢に伴い、危機管理課では道の駅どまんなかたぬまを地域防災計画上の避難場所に位置付けたい考えがある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u></u>
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	現状維持(従来通り実施)	現状維持により対象外
- 1		

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. 中切于木切于风山區【0110011】			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はあるが、統合・連 携できない	観光物産会館等指定管理事業	成果向上余地がある程度ある	向上した
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
総売上高は、対前年比104パー	成果向上余地がない		
①A表の成果指標の目標が達成	必要となる取組内容		

	放果内上宗地かない	
⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	①目標達成に向けて必要となる取組内容	
新型コロナウイルス感染症の影響で来場者数が減少し、まだ感染前	新型コロナウイルス感染症の影響で注視となったイベントなどの復	
に戻っていない。	活	

	(-	1)事務署	事業の評値	西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				現状維持(従来通り実施)	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
	成果向上余地					

					77-1	DTAI	ヤンハントン	_ I `		
車数	x 車 柴 夕	観り	6施設	设改值	多事業				本年度担当課	観光推進課
= 13	事務事業名							前年度担当課 観光推進課		
	基本目標	02	新たれ	な流	れの創造による馴	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業
政策	政 策	01 1	観光。	とコ	ンベンションによ	よる賑わいと活	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業
体系	施策	02 5	魅力を	ある	観光資源の開発と	_整備		事	市単独・国県補	助 国県補助事業
	基本事業	02	利便怕	生のi	高い観光施設の整	を備・維持管理		業	任意・義務	任意的事業
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	⊠	実施方法	直営
科目	一般	07	01	04	観光施設改修事	業		分	事業分類	施設維持管理事業
古典記載									市長公約	該当なし
尹:	事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成19年度 ~								総合戦略	該当なし
根拠	法令・条件	列等						•		·

1. 事務事業の現状把握【DO】

_	(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標												
	①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度			年度に行	った主な	活動内容	£)					
	老朽化した観光施設の改修を適切に行うことで観	・蓬山ログビレッジ遊具	は改修に	L事	水上	アスレチ	ックポン	プエ事					
	光客の安全性及び利便性を図り、佐野市のイメー	・あきやま学寮大浴場漏水改修工事											
	ジアップ及び観光誘客へと結びつける。	・ウッドランド森沢サン		・フズ	リナ棟・				事				
		・ナウマン棟屋根改修工事・ノスリ棟屋根工事											
		・根古屋森林公園コテー						道階段改	修工事				
		・かたくりの里管理棟ぐ	フッドラ	アッキ			ンチ改修		D7 /				
		活動指標		単位	R3年度		R5年度		R7年度				
		改修工事箇所数		箇所	<u>(実績)</u> 11	<u>(実績)</u> 12	<u>(目標)</u> 14	<u>(目標)</u> 14	<u>(目標)</u> 14				
	 	以修工争固则数		回川	- 11	12	14	14	14				
	<u> </u>												
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?)											
	市有観光施設			*** / 1	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
	11 17 700 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	対象指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)				
		市有観光施設数	箇所	14	14	14	14	14					
E													
台	10 思凶(この事份争未にようし、対象をとのような)	状態にしたいのですか?)										
"	適切な施設改修により観光客の利便性を図り、佐	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
	野市のイメージアップと観光客の増加に結び付け		— —										
	る。	市内観光客入込数	千人	目標	10,000	8, 500	8, 600	8, 700	8, 800				
	-			実績目標	6, 503	6, 429							
				実績									
0				大限									
	「観光施設において安全な利用が可能になっている 「												
	大力の元元ので、く女王、よかり口が、日 形になっている	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
		案内看板改修整備数	h-h	目標	1	2	2	2	2				
		11. I W 20 12 TE WILL 20	箇所	実績	2	2	_	_					
				目標		_							
				実績									
	(6) 松声世典の世紀。中司												

		財源内訳	単位	R3年度(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		1, 000		1, 000		0		0		0
		地方債 千円			0		0		0		0		0
		その他	千円		0		5, 617		0		0		0
		一般財源	千円		6, 023		1, 970		0		0		0
	事	事業費計(A)	千円		7, 023		8, 587		0		0		0
	業	事業費の 内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	考費					工事請負費	8, 587						
入	貝												
量													
		7/01/2											
	从	職員従事工数	人工		0. 12		0. 17		0		0		0
	費	人件費計(B)	千円		879		1, 239		0		0		0
	トータ	ルコスト (A) + (B)	千円		7, 902		9, 826		0		0		0

事務事業名	観光施設改修事業	本年度担当課	観光推進課
争伤争未石		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	年数の経過により修繕が必要であるが、一度に直すことができないので計画的な修繕、改修 工事が必要である。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	国や県による観光政策の振興により、観光施設に対してより高い内容が求められている。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	議会や各施設管理者から、利用者に不便、不快な思いをさせないよう早急な修繕を求む意見が寄せられている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

	(1) 的 [及] 即 [[]]]] [] []	
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
H	100 1 100 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		

2. 事務事業の事後評価【Check】

①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			向上した
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
各施設において観光客の安全性及	成果向上余地がない		

⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて必要となる取組内容
新型コロナウイルス感染症の影響により目標に達することができな	佐野市観光推進基本計画に基づき観光客誘客の事業を推進する。
かった。	

	(-	1)事務署	事業の評値	西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				現状維持(従来通り実施)	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	-					
		大	中	小		
		成	果向上余	地		

					 1	ルナヘヽ	11777			
車数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	観光施設公衆トイレ等維持管理事業							本年度担当課	観光推進課
争仍	争未有								前年度担当課	観光推進課
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による肌	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業
政策	政策	01	観光。	とコ:	ンベンションによ	よる賑わいと活.	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業
体系	施策	02	魅力	ある額	観光資源の開発と	光資源の開発と整備				市単独事業
	基本事業02 利便性の高い観光施設の整備・維持管理						業	任意・義務	任意的事業	
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	区	実施方法	一部委託
科目	一般	07	01	04	観光施設公衆ト	イレ等維持管理	里事業	分	事業分類	施設維持管理事業
車:	*	計画 単年度繰り返し 事業期間 平成17年度 ~				 平成17年度 ~		市長公約	該当なし	
事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成17年度 つ							十成17年度 ~ 		総合戦略	該当なし
根拠	法令・条件	列等	佐里	市都	見光施設条例	佐野市観光施設	· 设条例施行規則		_	

1. 事務事業の現状把握【DO】

- 1	1. 事務事業の現状把握【DO】													
	(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標	<u> </u>												
	①手段(事務事業の主な活動内容を記入し	ます。)												
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容	• 進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	!)					
	観光施設の公衆トイレ(かたくりの里ト		各トイレの浄化槽管理・		委託									
	ンサクの花咲く道トイレ・唐沢山トイレ					「結、蓬莱山トイレポンプ修繕、唐沢山レストハウ」								
	公園トイレ・蓬莱山トイレ・宇津野洞窟		ス外公衆トイレ排水管修	トイレレ	バーハン									
	イレ・五丈の滝駐車場トイレ、犬伏新町		ドル修繕、蓬莱山トイし	ノ給水ノ	バイフ1	ブ修繕								
	■ 【仮設トイレ》、蓬莱山野外休憩施設、旧 ■ 北側藤棚、唐沢山県立自然公園、首都圏													
	(唐沢山)等の適切な維持管理を行う。	日灬少坦				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
	※R4をもって蓬莱山野外休憩施設廃止		活動指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)				
	が、「と 6 5 C 建水田 5 7 杯心心心の光正		清掃回数			300	300	300	300	300				
			施設巡回回数			24	24	24	24	24				
	②対象(この事務事業は誰・何を対象と	しています	か?)											
	観光資源(トイレ・駐車場・休憩施設・	水汲み場	対象指標	単位	R3年度			R6年度	R7年度					
	等)					(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)				
			管理する観光資源数		箇所_	15	15	15	15	15				
				- t										
	③意図 (この事務事業によって、対象を	どのような	」 :状態にしたいのですか?)										
白	的観光地に訪れた人に不快感なくトイレ・					D0	215		D0	574				
	休憩施設・水汲み場等を利用してもらう		成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
			市内観光客入込数	千人	目標	10, 000	8, 500	8, 600	8, 700	8, 800				
				十八	美領	6, 503	6, 429							
					目標									
		0 \			実績									
(④結果(どのような結果に結びつけますか) 「お火佐ではなった」 ている	•		I										
	観光施設が安全利用が可能になっている	0	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
			市有観光施設等改修箇		目標	7	7	7	7	7				
			所数	箇所	実績	10	12	,	,					
					目標									
					実績									
	(0) 松声世界の世界、中国													

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		146		154		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
	事	その他	千円		0		0		0		0		0
		一般財源	千円		2, 929		3, 384		0		0		0
		事業費計(A)	千円		3, 075		3, 538		0		0		0
		事業費の		項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	り					委託料	2, 203						
入						需用費	1, 009						
量						役務費	224						
			千円			使用料及び賃借	料 103						
		内訳											
	싰	職員従事工数	人工		0. 1		0. 18		0		0		0
	骨費	人件費計(B)	千円		733		1, 312	0		0		0	
	h-5	タルコスト (A) + (B)	千円		3, 808		4, 850		0	0		0	

事務事業名	観光施設公衆トイレ等維持管理事業	本年度担当課	観光推進課
争伤争未 有		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	市民・観光客の利便性向上のためトイレ等の整備を行った。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	国や県の観光政策の振興や外国人観光客の増加に伴い、観光施設に対する要望は高まっている。トイレの洋式化を要望されることがある。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	観光施設等のトイレの様式化の要望がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u></u>
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	現状維持(従来通り実施)	現状維持により対象外
- 1		

2. 事務事業の事後評価【Check】

1.100 1.100 1.100 III Ecuse.17			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない		成果向上余地がない	取組むことができなかった
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
現状において事業者や地域への委	託業務が最善の方法であるため。		成果向上余地がない
⑩A表の成果指標の目標が達成	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容	

⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて必要となる取組内容
定期的に施設の点検を実施しているため。	継続的な施設の維持管理

	(-	1)事務	事業の評値	西結果	(2)今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				現状維持(従来通り実施)	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
		成	果向上余	地		

					77-1	1				
車型	8事業名	栃オ	マ県温	泉保	R護開発協会参画	事業			本年度担当課	観光推進課
争的	伊禾伯							前年度担当課	観光推進課	
	基本目標02 新たな流れの創造による賑わうまちづくり								新規・継続	継続事業
政策	政策	01 1	観光。	とコ:	ンベンションによ	よる賑わいと活.	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業
体系	本系 施 策 02 魅力ある観光資源の開発と整備								市単独・国県補助	市単独事業
	基本事業	02 7	02 利便性の高い観光施設の整備・維持管理						任意・義務	任意的事業
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	区	実施方法	直営
科目	一般	07	01	04	栃木県温泉保護	開発協会参画事	事業	分	事業分類	支援事業
車	業計画	光左连续以下上							市長公約	該当なし
一 尹:	未計凹	単年度繰り返し 事業期間 平成12年度 ~						総合戦略	該当なし	
根拠	法令・条件	列等								

1. 事務事業の現状把握【DO】

①手段 (事務事業の主な活動内容を記入します。)	(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標											
栃木県温泉保護開発協会に会員として負担金を支出している。また協会主催の講習会への参加により、温泉専門分野の情報収集を行っている。 (市の活動) 同協会への負担金の支出、講習会参加、負担金7千円 (栃木県温泉保護開発協会の活動) 会議 (書面会議) 、温泉講習会の開催や栃木の温泉PR冊子の発行、その他情報提供等を実施 日標	(手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
田している。また協会主催の講習会への参加により、温泉専門分野の情報収集を行っている。 (栃木県温泉保護開発協会の活動)会議(書面会議)、温泉講習会の開催や栃木の温泉 P R m子の発行、その他情報提供等を実施		事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	4年度に行った主な活動内容)							
り、温泉専門分野の情報収集を行っている。 の温泉PR冊子の発行、その他情報提供等を実施 ※回答のでは、おおいますのですができる温泉利用者の増加 の温泉PR冊子の発行、その他情報提供等を実施 ※回答の受講 日本の原金記事掲載 日本の原金記書表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表		栃木県温泉保護開発協会に会員として負担金を支	(市の活動) 同協会への)負担金	金の支出、講習会参加、負担金7千円								
活動指標 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標)		出している。また協会主催の講習会への参加によ	(栃木県温泉保護開発協	協会の流	舌動):								
日報		り、温泉専門分野の情報収集を行っている。	の温泉PR冊子の発行、	その作	也情報	提供等を	実施						
日報													
日報													
日報						D2年度	D/I 年 由	DF在由	D6年度	D7年度			
温泉講習会の受講			活動指標		単位			1 1					
PR冊子への照会記事掲載 回 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			温泉講習会の受講			1	1	1	1	1			
佐野市温泉スタンド (補助対象団体) 栃木県温泉保護開発協会 対象指標 単位 (実績) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標		<u> </u>		載		1	1	1	1	1			
佐野市温泉スタンド (補助対象団体) 栃木県温泉保護開発協会 対象指標 単位 (実績) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標													
(補助対象団体) 栃木県温泉保護開発協会 知家指標 単位 (実績) (実績) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標) (目標)		②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?)										
日日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本			対象指標		単位								
Base Base						(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)			
日 ③意図 (この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?) 安全な温泉利用の促進と適正な温泉保護による温泉利用者の増加		<u> </u>			-	1	1	1	1	1			
的 ③息図 (この事務事業によっと、対象をとめような状態にとだいのですが?) 安全な温泉利用の促進と適正な温泉保護による温泉利用者の増加 佐野市温泉スタンド利 由量 甘 目標 2,000			<u>協会会員数</u>		人	49	49	49	49	49			
安全な温泉利用の促進と適正な温泉保護による温泉利用者の増加			 	1									
A 結果 (どのような結果に結びつけますか?) 日標	的		1人思にしたいのですが:										
用量 大型 実績 360 293 目標 実績 日標 実績 日標 製土施設が安全な利用が可能になっている。 上位成果指標 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 市有観光施設等改修箇所数 12 日標 7 7 7 7 7 日標 12 日標 12 日標			成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			
用量 「実績 360 293 目標 実績				+			2, 000	2, 000	2, 000	2, 000			
集績 実績 ④結果(どのような結果に結びつけますか?) 上位成果指標 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 市有観光施設等改修箇所数 箇所 目標 7 7 7 7 7 目標 12 日標 12 日標			用量	·	実績	360	293						
④結果(どのような結果に結びつけますか?) 観光施設が安全な利用が可能になっている。 上位成果指標 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 市有観光施設等改修箇所数 箇所 目標 7													
観光施設が安全な利用が可能になっている。 上位成果指標 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 市有観光施設等改修箇所数 箇所 実績 8 12 12 目標 12 12 日標 12 12		 			美績								
上位成果指標 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 市有観光施設等改修箇 所数 箇所 実績 8 12 目標 12	16	THE TENT OF THE TE											
所数		観兀旭設か女主は利用か可能になつている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			
所致				笛託		7	7	7	7	7			
			所数			8	12						
大根					実績								

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R 4 年度	き (実績)	R5年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度(目標)	
		国庫支出金	千円		0		(0		0		0	
		県支出金	千円		0		0		0		0		0	
		地方債	千円		0		C		0		0		0	
		その他	千円		0		(0		0		0	
		一般財源	千円		7		7		0		0		0	
	<u>+</u>	事業費計(A)	千円		7		7	'	0		0		0	
	事業	事業費の		項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	
投	費					負担金、補助	助及び 7	'						
入	•													
量														
			千円											
		内訳												
	싰	職員従事工数	人工		0. 02		0. 02		0		0		0	
	骨費	人件費計(B)	千円		147	146		i	0		0		0	
	トータ	ルコスト (A) + (B)	千円		154		153		0		0		0	

事務事業名	栃木県温泉保護開発協会参画事業	本年度担当課	観光推進課
争伤争未 有		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成12年に、旧田沼町で温泉スタンドを設置したため協会に参加した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	温泉法が改正され、平成19年10月20日より温泉成分の定期的な(10年以内)再分析が義務付けられた。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

	(1) 10 1 及び計画相外(1) 7 0 数十								
- 1	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組							
ı	10 一人 マロ 画 加 本								
- 1									
- 1									
- 1									
- 1									
- 1									
- 1									
- 1									

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. 事務事業の事後評価【Check】			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			向上しなかった
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
負担金であり、必要最低限の額で	あるため		成果向上余地がない
⑩A表の成果指標の目標が達成	できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容

	(1) 事務事業の評価結果			西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				現状維持(従来通り実施)	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
	成果向上余地			地		

車務車業マネジメントシート

					771	カチ木ヽ	<u>ヤンバン 1</u>		1		
車数	万葉自然公園かたくりの里ナラ枯れ被害対策事業								本年度担当課	観光推進課	
争的	尹仍尹未右							前年度担当課	観光推進課		
	基本目標	02	新たれ	な流れ	れの創造による肌	張わうまちづく	IJ			新規・継続	新規事業
政策	政策	01 1	観光。	とコ:	ンベンションによ	よる賑わいと活.	力あるまちづくり			実施計画・一般	一般事業
体系	施策	02 5	魅力を	ある	観光資源の開発と	≥整備			事	市単独・国県補助	市単独事業
	基本事業	02 7	利便怕	生の記	高い観光施設の雪	を備・維持管理			業	任意・義務	任意的事業
予算	会計	款	項	目		予算事	業名		区	実施方法	直営
科目	一般	07	01	04	万葉自然公園か	たくりの里ナラ	ラ枯れ被害対策事業	É	分	事業分類	施設維持管理事業
車:	市 ₩∃ 正		*************************************			△和/年度		市長公約	該当なし		
争:	事業計画 単年度のみ 事業期間 令和4年度 ~ 令和4年度						総合戦略	該当なし			
根拠	根拠法令・条例等										

1	1. 事務事業の現状把握【DO】								
	(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標								
	①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	!)	
	カシナガが媒介するナラ菌により引き起こされる	ナラ枯れ被害対策							
	ナラ枯れ被害により枯損した樹木で、倒木、落枝	・伐倒、立木くん蒸、料	占着シ-	ート被	覆				
	等により市民、観光客等への重大な被害を及ぼす	・くん蒸 2.9㎡							
	危険木の排除(伐倒、くん蒸や運搬、破砕等の対								
	策)を行う。 ※ナラ枯れ被害緊急対策事業費補助金を活用								
	次プラ伯和被告系記対束事未負補助並を活用				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		活動指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
				本	0	2	0	0	0
		立木くん蒸		本	0	5	0	0	0
		粘着シート被覆		本	0	17	0	0	0
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?)							
	万葉自然公園かたくりの里	対象指標		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R7年度
	-				(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
		対象本数			0	24	0	0	0
E	- 1(3)自以 ((1)玉漆玉玉し「つ(- 対表をとい「つ)	状態にしたいのですか?	')						
B	り 				D0 == ==	D4 == ==	DC 4- d+	D0 == ==	D7 /
	策)を行う。	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		排除本数/危険木本数	%	目標	0	100	0	0	0
			70	実績	0	100			
				目標					
	 			実績					
16	④結果(どのような結果に結びつけますか?) 「知火体部にないて中心な利用が可能になっている」								
	観光施設において安全な利用が可能になっている	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	•	観光施設等改修箇所数		目標	5	7	7	7	7
		2075/15HX 13 4X IV EI // 3X	箇所	実績	12	11	,	,	
				目標					
				実績					
	(2) 松東業费の推移・内記								

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度(目標)							
		国庫支出金	千円	0			0		0		0		0							
		県支出金	千円		0		550		0		0		0							
		地方債	千円		0		0		0		0		0							
		その他	千円		0		0		0		0		0							
		一般財源	千円		0		550		0		0		0							
	事	事業費計(A)	千円		0		1, 100		0		0		0							
		事業費の	ŧ	業		項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費					
投	費							委託料	1, 100											
ᄉ	早																			
量	-		車業患の																	
			千円																	
		7457																		
	<u></u>	職員従事工数	人工		0		0. 01		0		0		0							
	費	人件費計(B)	千円		0		73		0		0		0							
	 -/5	タルコスト (A) + (B)	千円		0		1, 173		0		0	_	0							

事務事業名	万葉自然公園かたくりの里ナラ枯れ被害対策事業	本年度担当課	観光推進課
尹衍尹未 位 		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	ナラ枯れ被害は栃木県南部では令和2年度から、佐野市では令和4年度から確認された。令和4年度に急激な被害拡大となり、栃木県の「ナラ枯れ被害緊急対策事業費補助金」を活用し、防除することとなった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は	令和3年度まで被害が大きくなかったが、令和4年度に爆発的にナラ枯れ被害が拡大した。
変化していますか?	
③この事務事業に対して、当該年度中、	議会から令和4年度早期発見をして早期駆除をしていくということが非常に重要になってく
関係者(市民、議会、事務事業対象者)	る。二次被害が非常に心配されるとの意見があった。
からどのような意見・要望がありますか?	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

() 100 T & COURT IN THE TOTAL OF THE TOTAL								
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組							
前午及び計画相木	計画相求を支げて引うた共体的な改革 以音の状態							

2.事務事業の事後評価【Check】			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			取組むことができなかった
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
単年度事業のため			成果向上余地がない
⑩A表の成果指標の目標が達成	できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容

	(1) 事務事業の評価結果			西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				事業終了	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
	成果向上余地			地		

車級	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	観)	七物盾	医会飢	等指定管理事業	業		本年度担当課	観光推進課					
争仍	争未有								前年度担当課	観光推進課				
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による ^脈	最わうまちづく		新規・継続	継続事業					
政策	政策	01	観光。	とコ:	ンベンションによ	こる賑わいと活	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業				
体系	施策	02	魅力	ある	観光資源の開発と	と整備			市単独・国県補	市単独事業				
	基本事業	02	利便怕	生のi	高い観光施設の整	೬備・維持管理		業	任意・義務	任意的事業				
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	区	実施方法	直営				
科目	一般	07	01	05	観光物産会館等	指定管理事業		分	事業分類	施設維持管理事業				
車:	業計画		2	(年)	繰り返し	事業期間	平成20年度 ~		市長公約	該当なし				
尹之	未引四		#	十段	.味り返し	争未粉间	十成20 <u>年</u> 及 ~		総合戦略	該当なし				
根拠	法令・条件	列等	佐里	市包	光物産会館条例	、佐野市観光特								

1. 事務事業の現状把握【DO】

	(1)事務事業の手段・目的・結果・各指標									
(1)=	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)									
	ſ	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	<u>})</u>		
		佐野市観光物産会館及びみかも山観光物産会館に	佐野市観光物産会館及び	i みか	も山観:	光物産会	館の管理	運営の委	託(令和	3年度~	
		おいて、観光情報の提供や地場産品の展示販売の	令和5年度)								
		健全かつ運営効率向上を図るため、観光や物産の									
		振興を特定目的とする佐野市観光協会を指名し、									
		指定管理者として運営を委託する。									
						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
			活動指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)	
			管理委託料		円	2, 100	2, 100	1, 000	1, 000	1, 000	
			指定管理者との打合せ回]数		12	12	12	12	12	
			>								
	- 1-	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?) 			D0 	D4 == ==	DC 4- d+	D0 == ==	D7 6- d-	
		観光客	対象指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)		
			市の観光客入込数	千人	6.530	6. 429	8,600		8,800		
			中心机儿白八之致	17	0, 000	0, 420	0, 000	0, 700	0,000		
١.	_										
] 内	③意図(この事務事業によって、対象をどのような	状態にしたいのですか?)								
		観光客等に佐野市観光物産会館及びみかも山	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
		観光物産会館の存在を知ってもらい、訪問し、佐		T 12	<u> </u>						
		野市の物産品を購入してもらう。	観光物産会館来館者	人		182, 430		311, 000	365, 000	368, 000	
								180, 890	206 390	217 890	
			机儿物注入阳儿工识	千円		102, 005		100, 000	200, 000	217,000	
(4)	結果(どのような結果に結びつけますか?)			, , , , , ,	_, _,	,				
	~ -	観光施設が安全な利用が可能になっている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
				単位		NO平皮	, · · · ·			1	
			案内看板改修整備事業	箇所	目標	1	2	2	2	2	
					実績	2	2				
					目標 実績						
					天祖						

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他 千円			0		0		0		0		0
		一般財源	千円	5, 657			8, 020		0		0		0
	<u>+</u>	事業費計(A)	千円		5, 657		8, 020		0		0		0
	事業	事業費の		項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費					負担金、補助及	び 5,350						
入	. 頁					委託料	2, 100						
量						需用費	346						
			千円			使用料及び賃借	料 189						
		内訳				役務費	36						
	싰	人 職員従事工数 人工 0.0					0. 17		0		0		0
	骨費	人件費計(B)	千円		513		1, 239		0	0		0	
	h-5	タルコスト(A)+(B)	千円		6, 170		9, 259		0		0		0

事務事業名	観光物産会館等指定管理事業	本年度担当課	観光推進課
争伤争未有		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成6年中央公民館老朽化に伴い、観光客の入込の多い関東の三大師「佐野厄よけ大師」前の地の利を活かし、来訪する観光客への観光情報の提供や物産品の展示販売のため、公民館との複合施設として平成7年に設置された。
	平成15年に佐野新都市地区に2大ショッピングモールができたことにより、本市における 観光のあり方や誘客が大きく変化した。同年、観光物産会館も従来の委託方式から指定管理 者の運営へ移行した。平成19年に指定管理者である佐野市観光協会が任意団体から中間法 人へ、平成21年は中間法人から一般社団法人となった。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

()	H M -
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組

2. 事務事業の事後評価【Check】

①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	削減の余地はない	
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			向上した
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
徐々にではあるが、新型コロナウ	成果向上余地がない		

		次太阳工水2.5 · 6 · 6
⑩ A 表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容
新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、来場者数が以前ま	バス旅行による観光客が来場者数	、売上額に大きく影響をしている
で戻らず、目標に達することができなかった。	。新型コロナウイルス感染症の影	響で10分の1近く減少したため、
	バス・旅行事業者への対応を図る	。また、非来店型での商品販売を
	拡大する。	

	(-	1)事務	事業の評値	西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				事業のやり方改善(成果向上の見直し)	指定管理料に頼らない経営を目指す
目	ı				*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標	漂			令和5年度をもってみかも山観光物産会館を廃止		
達		0			する。	
度						
	小					
		+	ф	ds		
		大	_ 中	小		
		成	<u>果向上余</u>	地		

	<u> </u>													
市级	事業名	あき	きやま	三学第	賽等指定管理事業					本年度担当課	観光推進課			
争伤	争未有									前年度担当課	観光推進課			
	基本目標	02	新たれ	な流れ	れの創造による馴	最わうまちづく			新規·継続	継続事業				
政策	政策	01 1	観光。	とコ:	ンベンションによ	る賑わいと活	力あるまちづくり			実施計画・一般	一般事業			
体系	施策	02 5	魅力を	ある額	観光資源の開発と	と整備 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			事	市単独・国県補具	市単独事業			
	基本事業	02	利便怕	生の沿	高い観光施設の整	೬備・維持管理		当	業	任意・義務	任意的事業			
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	[2	ᆇ	実施方法	直営			
科目	一般	07	01	06	あきやま学寮等	指定管理事業		5	分	事業分類	施設維持管理事業			
車	業計画		H	年 由	繰り返し	事業期間	- 平成18年度 ~			市長公約	該当なし			
尹之	未引四		#	十戊	.味り返し	争未规间	十成10千及 ~ 			総合戦略	該当なし			
根拠沒	法令・条件	列等	佐里	市都	光施設条例、佐	野市観光施設夠				-				

- 1. 事務事業の現状把握【DO】

(1)事務事業の手段・目的・結果・各指標													
1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)													
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度実績(令和4年度に行った主な活動内容)												
	本市の観光施設である(あきやま学寮・古代生活	指定管理者と協定を結び	び、施設の運営、維持管理を委託した。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
	体験村・ウッドランド森沢・体験館)の利用促進	施設の各種修繕を行い旅	西設の村	幾能保:	全を行っ	<i>t</i> =。								
	のため指定管理者と協定を結び、施設の維持管理													
	・運営を委託する。													
	また、安全安心の施設利用のための施設の修繕等													
	- 行う。 													
		│修繕箇所 │指定管理者との打合せ		固加	12	12	12	12	12					
		相に自任任との打占と		凹	12	12	12	12	12					
	②対象 (この事務事業は誰・何を対象としています	-か?)												
	宿泊者、観光客		П	*** / 1	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度					
		対象指標	単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)						
		市の観光客入込数	千人	6, 503	6, 429	8, 600	8, 700	8, 800						
		市の観光客宿泊数	人	40, 914	56, 943	61, 000	62, 000	63, 000						
目														
的	③意図(この事務事業によって、対象をどのような	状態にしたいのですか?)											
- 7	施設利用者の増加 利用料収入の増加	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度					
	運営経費の削減	施設利用者数		目標	9, 500	7, 000	7, 100	7, 200	7, 300					
			人	実績	564	1, 178								
		指定管理料を除く収入	千円	目標	38, 130		41, 000	42, 000	43, 000					
		実績	117	実績	2, 172	4, 135								
4	結果(どのような結果に結びつけますか?)			,										
	本市で宿泊・体験してもらう	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度					
		体験型宿泊施設の宿泊	人	目標	14, 100	9, 000	9, 100	9, 200	9, 300					
		者数	^	実績	1, 891	3, 708								
				目標										
				実績										

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R4年度(実績)	R5年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他 千円 一般財源 千円			0		0		0		0		0
				11, 698			13, 277		0		0		0
	事	事業費計(A)	千円		11, 698		13, 277		0		0		0
	業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費	事業費の 内訳				委託料	9, 650						
入	 					需用費	1, 442						
量						工事請負費	1, 157						
			千円			使用料及び賃借	料 562						
		內訳				役務費	463						
						公課費	2						
	싰	↓ 職員従事工数 人工 0.12					0. 17		0		0		0
	費	人件費計(B)	千円		879		1, 239		0	0		0	
	h-5	タルコスト (A) + (B)	千円		12, 577		14, 516		0		0		0

事務事業名	あきやま学寮等指定管理事業	本年度担当課	観光推進課
事份争未 有		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	「山村都市交流環境総合整備モデル事業」を導入し、平成4年度から平成7年度までの4年間でウッドランド森沢・古代生活体験村・あきやま学寮の3施設を整備し、平成11年度に「山村振興等農林漁業特別対策事業」で体験館を整備した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は	開始時期に比べ、小中学校等の団体利用が増えているが、全体の利用者数はあまり変化がない。特に冬季の利用が極端に少ない状況で推移していた。東日本大震災直後は利用者の減少
	が見られたが、平成24年度以降徐々に回復しつつあったが、近年は減少傾向にある。
変化していますか?	
③この事務事業に対して、当該年度中、	施設の老朽化を指摘されている。
関係者(市民、議会、事務事業対象者)	
からどのような意見・要望がありますか?	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

(1) 103 1 次の計画組み(1-2) 2 0 3 十一次日の70位								
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組							
	指定管理者との事業の見直しを行い、成果向上、経費削減のためホームページによる施設情報提供、スタッフ会議を毎月実施した。							
	TRACE TO THE PROPERTY OF THE P							

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. 尹仂尹未の尹及計画【いにい】			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			向上した
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地
事業の見直しや経費削減に努めた	ほか、新型コロナウイルスの感染	が収まり、宿泊客が増えてきた。	成果向上余地がない
⑩A表の成果指標の目標が達成	できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容
新型コロナウイルス感染症の影響	と施設運営方法	効果的な宣伝と運営方法	

	(1) 事務事業の評価結果			西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				事業のやり方改善(成果向上の見直し)	指定管理料、運営方法
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標					指定管理者との連絡を密にし、サービス向上、経	
達	中		0		費削減に努める。	
成	;					
度						
	小					
		大	中	小		
	成果向上余地			地		

					V	ルナホヽ					
車数	車業々	根古屋森林公園指定管理事業							本年度担当課	観光推進課	
争伤	事務事業名							前年度担当課	観光推進課		
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による ^脈	張わうまちづく	IJ			新規・継続	継続事業
政策	政策	01 1	観光。	とコ:	ンベンションによ	る賑わいと活	力あるまちづくり			実施計画・一般	一般事業
体系	施策	02	魅力な	ある	観光資源の開発と	∶整備		=	事	市単独・国県補具	市単独事業
	基本事業	本事業02 利便性の高い観光施設の整備・維持管理						Til.	業	任意・義務	任意的事業
予算	会計	款	項	目		予算事	業名		区	実施方法	指定管理者
科目	一般	07	01	06	根古屋森林公園	指定管理事業		4	分	事業分類	施設維持管理事業
車	東紫計画							市長公約	該当なし		
77	事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成18年度 ~							総合戦略	該当なし		
根拠	法令・条件	列等	佐野	市包	光施設条例、佐	野市観光施設第	全例施行規則				

1. 事務事業の現状把握【DO】

		事務争未の現仏化性【100】								
_)事務事業の手段・目的・結果・各指標								
	1)	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
		事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	!)	
		根古屋森林公園の総合案内施設、キャンプ場、コ	施設の利用促進と宿泊容	字の確何	保。貸	農園の利	用促進。	和紙会館	での伝統	文化の周
		テージ、根古屋亭、貸農園、飛駒和紙会館等の維	知など。							
		持管理・運営を指定管理者に適切に実施させる。								
		市は維持管理・管理運営状況等を把握し、指導を								
		行う。								
						D0 /	D4 =====	DC 4- c+	D0 /- /-	D7 /- /-
			活動指標		単位	R3年度	R4年度	R5年度		R7年度
			收 经 第 元 米h		件	<u>(実績)</u> 2	<u>(実績)</u> 2	(目標)	<u>(目標)</u> 2	(目標)
			修繕箇所数 打合せ回数		1 	0	12	2 12	12	12
			打口に凹奴		Щ	0	12	12	12	12
H	+	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています								
	- 1	宿泊客、観光客	,			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		旧加吾、既乃吾	対象指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
			市の観光客入込数		千人	6, 503	6, 429	8. 600		8, 800
			市の観光客宿泊数		人	40, 914	56, 943	61, 000	62, 000	
	ᅵ								·	
	目的	③意図(この事務事業によって、対象をどのような	:状態にしたいのですか?	')						
ľ	שור	適切な施設及び周辺の整備及び伝統文化の周知を		単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		行うことによる利用者の拡大を図る。	***************************************	丰山						
			施設利用者数	人	目標	2, 600	2, 600	2, 700	2, 800	2, 900
					実績	1, 215	1, 578	2 252	4 000	
			指定管理料除く収入実	千円	目標	5, 650	5, 950	6, 250	4, 800	4, 900
		け田 / じゅしこかけ田にかがったナナルの)	_績		実績	3, 774	5, 037			
		結果(どのような結果に結びつけますか?) 智以後にはよる悪にはいる数はまたい。中へな		<u> </u>					1	
		観光資源に対し必要に応じた整備を行い、安全な 利用が可能になっている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		137.000	案内看板設置・改修箇	<i>₩</i> =r	目標	1	2	2	2	2
			所数	箇所	実績	2	2			
					目標					
					実績					
_										

		財源内訳	単位	R 3 年度	(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度((目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他	千円		0		0		0		0		0
		一般財源	千円		12, 778		14, 315		0		0		0
	+	事業費計(A)	千円		12, 778		14, 315		0		0		0
	事			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	業費					委託料	12, 284						
入	貝	事業費の				使用料及び賃借	料 1,127						
量						需用費	787						
			千円			役務費	117						
		内訳											
	싰	職員従事工数	人工		0.06		0. 18		0		0		0
	件	人件費計(B)	千円		440		1, 312		0		0		0
	h-/	タルコスト (A) + (B)	千円		13, 218		15, 627		0		0		0

Γ,	 事務事業名	根古屋森林公園指定管理事業	本年度担当課	観光推進課
=	尹衍尹禾石		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成3年度、根古屋森林公園建設に伴い開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	平成18年度より指定管理者制度導入を導入し、みかも森林組合を指定管理者として指名している。利用者数は減少傾向にあり、キャンプ場、コテージ等以外の根古屋亭(そばレストラン)、和紙会館の利用者が伸びていない。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	施設や備品の老朽化が進んでいる。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組			
	事業のやり方改善(成果向上の見直し)	感染症対策による安心安全の受け入れ体制を整えた。			

2. 事務事業の事後評価【Check】

①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地					
結びついている	委ねている	対象・意図を見直す必要がある	削減の余地はない					
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果					
類似事務事業はない		成果向上余地がある程度ある	取組むことができなかった					
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地					
インターネット予約等の運営上の	インターネット予約等の運営上の工夫により利用者の増加を図るとしたが、取り組めなかった。							

	成果向上余地がある程度ある
⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて必要となる取組内容
新型コロナウイルス感染が落ち着いてきているが、感染症拡大前の	必要となる修繕等、リピーターの誘客アップ
数字に戻っていない。	インターネット予約等の運営上の工夫により利用者の増加を図る。
Wev予約ができず、現地で現金払いとなる。	

	(.	1)事務	事業の評値	西結果	(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	<u></u>			事業のやり方改善(成果向上の見直し)	インターネット予約等の運営上の工夫により利用 者の増加を図る。	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標					インターネットによる予約受付	
達	中		0			
成						
度						
	小					
		大	中	小		
		成	果向上余	地		

	- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
■ 東								本年度担当課	観光推進課			
事務事業名							前年度担当課 観光推進課					
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による肌	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業		
政策	政策	01 1	観光。	とコ:	ンベンションによ	よる賑わいと活	力あるまちづくり		実施計画・一般	一般事業		
体系	施策	02 5	魅力を	ある額	観光資源の開発と	≤整備		事	市単独・国県補	市単独事業		
	基本事業	02	利便怕	生の沿	高い観光施設の塾	を備・維持管理		業	任意・義務	任意的事業		
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	N Z	実施方法	指定管理者		
科目	一般	07	01	06	蓬山ログビレッ	ジ指定管理事業	Ě	分	事業分類	施設維持管理事業		
車:	事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成18年度 ~								市長公約	該当なし		
一 尹 :	未前凹		#	十戊	総合戦略	該当なし						
根拠	法令・条例	列等	佐野	市都	見光施設条例	佐野市観光施詞	殳条例施行規則					

1. 事務事業の現状把握【DO】

	. 事務事業の現仏把握【ハ0】								
_(1)事務事業の手段・目的・結果・各指標								
(手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	\$)	
	総合案内施設、コテージ、よもぎの湯、フィッシ	コテージ運営による宿泊	客の配	寉保や	よもぎの	湯を中心	とした日	帰り客の	誘致。蓬
	ングセンター、蓬山レストラン等の維持管理、運	山レストランやフィッシ							
	営。	例年春、秋に開催されて	こいる薬	隆山ま.	つりは、	新型コロ	ナウイル	ス感染症	感染対策
	平成18年より指定管理者制度導入、作原地区む	のため中止した。							
	らづくり推進協議会を指定管理者としている。	遊具の適切な修繕工事を	そ行った	٥.					
					DO左曲	DA左击	DC左击	DC左击	D7左曲
		活動指標		単位	R3年度	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度	R7年度
				件	<u>(実績)</u> 1	<u>(夫視)</u> 1	<u>(日保)</u> 1	<u>(目標)</u> 1	<u>(目標)</u> 1
		施設整備、修繕	1		1	4	2	2	2
				ш		7			
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	:か?)							
	①蓬山口グビレッジ		*** * * * * * * * * * * * * * * * * * *	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	②市民	対象指標 対象指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
	③観光客全般	施設床面積		m [*]	1, 004	1, 004	1, 004	1, 004	1, 004
		市民の数(人口)			116, 982	115, 700	114, 000	112, 000	109, 878
E		市の入り込み客数		千人	6, 503	6, 429	8, 600	8, 700	8, 800
的	③思凶(この事務事業によつし、対象をとのような	状態にしたいのですか?)						
"	観光各、佰汨各の誘致を図り、施設及ひ周辺の活	成果指標	単位	/	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	性化及び、伝統文化などの周知を目的とする。ま		—	<u>/</u>					
	た施設の適正な管理を行い、利用者の安全性、快	利用者数	人	目標	25, 000		25, 000	20, 000	20, 000
	適性等を確保する。	+左=R.소리 CD VM		実績	4, 891	_	10.000	10,000	10.000
		施設利用料	千円	目標実績	12, 000 2, 587	7, 591	12, 000	10, 000	10, 250
	」)結果(どのような結果に結びつけますか?)			天視	2, 367	7, 591			
١	観光資源に対し必要に応じた整備を行い、安全な								
	観光貝原に対し必要に応じた空間を行い、女主な 利用が可能になっている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	מנוענו מונונים ל פוועניי מנועניי	体験型宿泊施設修繕箇	h-h	目標	5	10	12	14	16
		所数	箇所	実績	12	10			
				目標		_			
				実績					

		ポティススマンル	_ !/	3 LI/ C									
		財源内訳	単位	R3年度(S	実績)	R4年度(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度(目標)
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0
		県支出金	千円		0		0		0		0		0
		地方債	千円		0		0		0		0		0
		その他	千円		0		0		0		0		0
		一般財源	千円		5, 454		7, 898		0		0		0
	事	事業費計(A)	千円		5, 454		7, 898		0		0		0
	業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	書					委託料	4, 655						
入	貝	事業費の				負担金、補助及び	گ 1, 283						
量						工事請負費	702						
		中未負の内訳	千円			使用料及び賃借料	탁 607						
		內訳				需用費	559						
						役務費	93						
	싰	職員従事工数	人工		0.06		2		0		0		0
	件費	人件費計(B)	千円		440		14, 574		0		0	-	0
	1-5	タルコスト (A) + (B)	千円		5, 894		22, 472		0		0		0

事務事業名	蓬山ログビレッジ指定管理事業	本年度担当課	観光推進課
尹衍尹禾石		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、	平成4年度、蓬山ログビレッジ建設に伴い開始した。
どのようなきっかけで開始しましたか?	
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・	平成18年度より指定管理者制度を導入し、作原地区むらづくり推進協議会が指定管理者と
県などの法令等、社会情勢など)は	なった。近年は類似施設の増加や施設の老朽に伴い、利用者数が伸び悩んでいる。
事務事業の開始時期と比べてどのように	
変化していますか?	
③この事務事業に対して、当該年度中、	閑散期(冬季など)や平日などの運用方法(利用料金)について
関係者(市民、議会、事務事業対象者)	各種利用料金設定の改正について
からどのような意見・要望がありますか?	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

_	1 1 11 1 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u></u>
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	事業のやり方改善(成果向上の見直し)	指定管理者との打ち合わせ回数を増やし、改善点について協議した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地								
結びついている	委ねている	妥当である	削減の余地はない								
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果								
類似事務事業があり統合・連携で きる・している	あきやま学寮等指定管理事業、根 古屋森林公園指定管理事業	成果向上余地がある程度ある	向上しなかった								
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地								
指定管理者との打ち合わせ回数を増やし、改善点について協議した。 成果向上余地があ											
⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由 ⑪目標達成に向けて必要となる取組内容											
新型コロナウイルス感染症の対策	新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら運営したが、新型コ 継続的なイベントの実施。広く周知する。										

一個名数の成業情報の目標が建成できた理由、できながった理由	一切日禄建成に同じて必要となる状態的各
新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら運営したが、新型コ	継続的なイベントの実施。広く周知する。
ロナウイルス感染症の影響が残っていた。	

	(1)事務事業の評価結果				(2) 今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	人		0		事業のやり方改善(成果向上の見直し)	管理人のパソコン活用 体験メニューの指導者確保
目	-				*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標					予約体制の構築(インターネット予約)	
達	中				現在のニーズに合わせた体験メニューの見直し	
成						
度						
	小					
		大	中	小		
		成	果向上余	地		

	<u> </u>											
中 3公	温泉スタンド維持管理事業								本年度担当課	観光推進課		
事務事業名								前年度担当課	観光推進課			
	基本目標	02	新たフ	な流	れの創造による馴	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業		
政策	政策	01 1	観光。	とコ	ンベンションによ	る賑わいと活	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業		
体系	施策	02 5	魅力な	ある	観光資源の開発と	∶整備		事	市単独・国県補助	市単独事業		
	基本事業	02	利便怕	生のi	高い観光施設の整	&備・維持管理		業	任意・義務	任意的事業		
予算	会計	款	項	目		予算事	¥名	区	実施方法	直営		
科目	一般	07	01	06	温泉スタンド維	持管理事業		分	事業分類	施設維持管理事業		
車:	事業計画								市長公約	該当なし		
事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成13年度 ~ 総合戦略									該当なし			
根拠	法令・条件	列等	佐里	市温	泉スタンド条例							

1. 事務事業の現状把握【DO】

	→務争耒の現状比控【Ⅳ】											
_(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標											
1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	(令和4年度に行った主な活動内容)							
	市民や道の駅利用者等の観光客に温泉の提供を行	機器の保守管理、温泉の)水質	・ 全 全 の 実施								
	う。また、保守管理や水質検査を業務委託により	一般給湯口での一般客へ	への温泉	え提供.	及び隣接	する「道	の駅どま	んなかた	ぬま」の			
	実施し、施設の適正な管理を行う。	足湯での利用										
					DO左曲	DA左击	DC左击	DC左击	D7左曲			
		活動指標		単位	R3年度		R5年度	R6年度	R7年度			
		保守点検回数			<u>(実績)</u> 24	<u>(実績)</u> 24	<u>(目標)</u> 24	<u>(目標)</u> 24	<u>(目標)</u> 24			
		水質検査回数			1	1	1	1	1			
		施設修繕回数			0	0	1	1	1			
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています							•				
	温泉スタンド			*** / 1	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			
		対象指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)			
		温泉スタンド箇所数		箇所	1	1	1	1	1			
目												
的	③意図(この事務事業によって、対象をどのような	状態にしたいのですか?)									
-	市民や観光客に温泉を供給する。	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			
		温泉利用量	_	目標	2, 000	2, 000	2, 000	2. 000	2, 000			
		/m/// 1///	t	実績	360	293						
				目標								
				実績								
4	結果(どのような結果に結びつけますか?)											
	市有観光施設で安全な利用が可能になっている。	上位成果指標 単位			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			
		案内看板設置。改修箇	箇所	目標	1	2	2	2	2			
		所数	直げ	実績	2	2		_				
				目標								
				実績								

_ `		心中不良切几	- 17 1	710/										
		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度(目標)	
		国庫支出金	千円		0		0	0		0		0		
		県支出金	千円		0		0		0		0	(
		地方債	千円		0	0			0		0	0		
		その他	千円		0		0		0		0		0	
	事-	一般財源	千円		1, 427		1, 452		0	0		0		
		事業費計(A)	千円		1, 427		1, 452		0		0		0	
	争業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	
	未 費					委託料	1, 034							
入	貝					需用費	403							
量		事業費の				役務費	15							
		事未負の 内訳	千円											
		内机												
	싰	職員従事工数	人工		0.06		0. 04		0		0		0	
	件費	人件費計(B)	千円		440		291	0		0		0		
	h-5	ルコスト (A) + (B)	千円		1, 867		1, 743		0		0		0	

事務事業名	温泉スタンド維持管理事業	本年度担当課	観光推進課
争伤争未有		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	旧田沼町において平成12年度温泉掘削工事を実施後、湯量や施設建設費用に不足を生じたため、温泉スタンドを設置し、市民に無料で温泉水を提供することとなった。平成24年から道の駅どまんなかたぬまにおいて、くみ上げたお湯を足湯として利用開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	衛生上の観点や温泉利用者の温泉への信頼確保の観点から、定期的な温泉成分分析の義務付けられた。近年は湧出量が不安定かつ低下傾向にあり、希望の時間に希望の湯量を提供することが、難しくなっている。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	利用者からここ1年ほど湯が出ないことがよくあるが、停めているのかとの質問があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

() 13 1 次 9 計									
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組							
	前午及び計画相木	計画相求を支げて引うた共体的な改革 以音の状態							

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. 事務事業の事後評価【Uneck】						
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地			
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない			
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果			
類似事務事業はない			向上した			
	⑧取組結果の理由		⑨事務事業の成果向上余地			
温泉成分分析を実施し、安全に提	供できるようにしている。		成果向上余地がない			
⑩ A 表の成果指標の目標が達成	できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて必要となる取組内容				

	(-	1)事務	事業の評値	西結果	(2)今後の事務事業の方向性	(3) 改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				現状維持(従来通り実施)	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
		成果向上余地				

	<u> </u>											
車級	事業名	須花	を坂グ	/園/	挂持管理事業				本年度担当課	観光推進課		
争仍	争未有								前年度担当課	観光推進課		
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による肌	張わうまちづく	IJ		新規・継続	継続事業		
政策	政 策	01	観光。	とコ:	ンベンションによ	はる賑わいと活:	カあるまちづくり		実施計画・一般	一般事業		
体系	体系 施 策 02 魅力ある観光資源の開発と整備							事	市単独・国県補	市単独事業		
	基本事業	業 02 利便性の高い観光施設の整備・維持管理						業	任意・義務	任意的事業		
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	区	実施方法	一部委託		
科目	一般	07	01	06	須花坂公園維持	管理事業		分	事業分類	施設維持管理事業		
事業計画 単年度繰り返し 事業期間 平成6年度 ~								市長公約	該当なし			
事業計画 単年度線り返し 事業期間							十成0千及		総合戦略	該当なし		
根拠》	法令・条件	列等	佐里	市包	見光施設条例、佐	野市観光施設氛	条例施行規則	_				

- 1. 事務事業の現状把握【DO】

1											
	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和4年度	実績	(令和4	年度に行	った主な	活動内容	<u> </u>			
	須花坂公園および周辺の遊歩道の維持管理を下彦			及び公衆トイレの維持管理							
	間むらづくり推進協議会への委託により行う。			V 0 - VV 1 1 2 4 4 4 4 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1							
		活動指標		単位	R3年度		R5年度	R6年度	R7年度		
				. —	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)		
		業務委託数		件	3	3	3	3	3		
		修繕件数		件	0	I	I	I	<u> </u>		
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	-か?)									
	市民、観光客		Т		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
	川氏、観儿台	対象指標		単位	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)		
		市民数		人	116, 982				109, 878		
		市の観光客入込数	T I	认	6, 530	6. 429	8. 600	8. 700	8, 800		
		THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH			-,	-,	-,	-,	-,		
目的	③意図(この事務事業によって、対象をどのような	よ状態にしたいのですか?)									
H.A	須花坂公園の良好な運営による来場者の増加農産	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
	物などの売上増加	八米担保	単位				N3平皮		K/平及		
		須花坂公園売上額	千円	目標	21, 000		21, 000	22, 000	23, 000		
			111	実績	14, 036	13, 736					
				目標							
	AT (1) = 1 > 6 AT T (- AT - 8 - 1) T - 1 - 2			実績							
4	結果(どのような結果に結びつけますか?)										
	観光資源が安全な利用が可能になっている。	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
		案内看板改修箇所整備	生まれ	目標	1	2	2	2	2		
		数	箇所	実績	2	2					
				目標							
				実績							

		財源内訳	単位	R3年度	(実績)	R4年度(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度(目標)
		国庫支出金	千円		0		0	0		0		0	
		県支出金	千円		0		0		0		0	0	
		地方債	千円		0	0			0		0		0
		その他	千円		456		450		0		0		0
		一般財源	千円		515		523		0		0		0
	事	事業費計(A)	千円		971		973		0		0		0
	業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費					使用料及び賃借	料 743						
入	艮	事業費の 内訳				委託料	194						
量			千円			役務費	22						
						需用費	13						
		内訳											
	싰	職員従事工数	人工		0.03		0.04		0		0		0
	骨費	人件費計(B)	千円		220		291		0		0		0
	h-5	タルコスト (A) + (B)	千円		1, 191		1, 264		0		0		0

ſ	事務事業名	須花坂公園維持管理事業	本年度担当課	観光推進課
١	尹衍尹未石		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成6年度、須花坂公園施設整備に伴い開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	売上額に大幅な変化は見られない。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	特にない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u></u>
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	現状維持(従来通り実施)	現状維持により対象外
- 1		

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. 子奶子不00子皮们做【010000】			
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業があり統合・連携で きる・している	須花坂公園憩い館維持管理事業	成果向上余地がない	取組むことができなかった
	⑨事務事業の成果向上余地		
地域の協力を得て順調に事業が行	成果向上余地がない		
② / キのよ田 作権の口権 / きょう	2. 再した 7. 取の中央		

	成果同上余地がない 	
⑩ A 表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて必要となる取組内容	
新型コロナウイルス感染症の影響で来場者の減及び営業自粛により 目標に達することができなかった。	安定的な営業と観光PRにより誘客を図る。	

	(1) 事務事業の評価結果		1) 事務事業の評価結果 (2) 今後の事務事業の方向性		(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大				現状維持(従来通り実施)	
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標達成	中		0			
度	小					
		大	中	小		
	成果向上余地		地			

車級	須花坂憩い館維持管理事業							本年度担当課	観光推進課		
事務事業名									前年度担当課	観光推進課	
	基本目標	02	新たフ	な流れ	れの創造による ^脈	張わうまちづく	IJ			新規・継続	継続事業
政策	政 策	01	観光。	とコ:	ンベンションによ	る賑わいと活	カあるまちづくり			実施計画・一般	一般事業
体系	施策	02	魅力	ある勧	観光資源の開発と	ኗ整備		3	事	市単独・国県補助	市単独事業
	基本事業	02	利便怕	生の記	高い観光施設の整	&備・維持管理		į	業	任意・義務	任意的事業
予算	会計	款	項	目		予算事	業名	1	区	実施方法	直営
科目	一般	07	01	06	須花坂憩い館維	持管理事業		1	分	事業分類	施設維持管理事業
車:	業計画		光左连续UNEL 古光期間 正式C左连					市長公約	該当なし		
尹之	未引凹	□ 単年度繰り返し 事業			.味り返し	事業期間	平成6年度 ~			総合戦略	該当なし
根拠	根拠法令・条例等 佐野市観光施設条例、佐野市観光施設条例施行規則										

1. 事務事業の現状把握【DO】

	(1)事務事業の手段・目的・結果・各指標								
	①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方) 令和4年度実績(令和4年度に行った主な活動内容)								
	須花坂公園憩い館(そばレストラン)の管理運営	須花坂公園憩い館の適切	刀な維持	寺管理	を行う。				
	を下彦間むらづくり推進協議会そば部会への委託	し尿浄化槽維持管理委	託						
	ににより行っている。	・消防設備保守点検委託	ŧ						
		・水道管修繕、空調機修	§理、 ៖	合茶機	修繕				
					D2左座	D4左座	DE左曲	DC左由	D7左车
		活動指標		単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)
				件	2	2	<u>(日1宗)</u> 2	<u>(日稿)</u> 2	2
		修繕箇所数		<u></u> 箇所	0	3	2	2	2
		沙伯色が太		日加		Ů	_		
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としています	か?)	<u> </u>						
	市民、観光客	———————————— 対象指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
		刈		甲亚	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
	<u> </u>	市民数		人		115, 700	114, 000	112, 000	109, 878
		市の観光客入込数		千人	6, 530	6, 429	8, 600	8, 700	8, 800
E		1545							
白	┐╝思凶(この争務争耒によつし、対象をとのような)	状態にしたいのですか?	')						
	利用できるように、また憩い館の売上、来客者の 増加につなげる。	成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		売上額	千円	目標	12, 498		12, 500	13, 000	13, 500
			117	実績	10, 184				
		利用者数	人	目標	20, 000		20, 200	20, 300	24, 000
				実績	12, 434	12, 721			
(4	り結果(どのような結果に結びつけますか?) 「知火炎源がウムな利果が見かになっている								
	観光資源が安全な利用が可能になっている。 	上位成果指標	単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		案内看板改修整備箇所		目標	1	2	2	2	2
		数	箇所	実績	2	2			
				目標					
				実績					
	(a) With the time								

		財源内訳	単位	R3年度(実績)	R 4 年度	(実績)	R 5 年度	(目標)	R6年度	(目標)	R7年度(目標)				
		国庫支出金	千円		0		0		0		0		0				
		県支出金	千円		0		0		0		0		0				
		地方債	千円		0		0		0		0		0				
		その他	千円		168		173		0		0		0				
		一般財源	千円		179		201		0		0		0				
	事	事業費計(A)	千円		347		374		0		0		0				
	業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費				
投	費	事業費の	Ì							委託料	259						
入	貝							需用費	116								
量																	
			千円														
		內訳															
	싰	職員従事工数	人工		0. 04		0. 08		0		0		0				
	費	人件費計(B)	千円		293		583	•	0		0		0				
	h-5	タルコスト (A) + (B)	千円		640		957		0		0		0				

事務事業名	須花坂憩い館維持管理事業	本年度担当課	観光推進課
尹衍尹未位		前年度担当課	観光推進課

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、 どのようなきっかけで開始しましたか?	平成6年度、施設建設に伴い開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・ 県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期と比べてどのように 変化していますか?	来場者数、売上額に大きな変化がなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響で数値が下がった。
③この事務事業に対して、当該年度中、 関係者(市民、議会、事務事業対象者) からどのような意見・要望がありますか?	施設の老朽化に伴う修繕要望が増えてきた。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u></u>
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	受益者負担の適正化	施設使用料について、類似施設と異なる部分もあり、検討が必要である。

2. 事務事業の事後評価【Check】

2. FWFXVFKHIII (MON)							
①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地				
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない				
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果				
類似事務事業があり統合・連携で きる・している	須花坂公園維持管理事業	成果向上余地がない	向上しなかった				
	⑧取組結果の理由						
検討したが、結論が出なかった。			成果向上余地がない				

		成果问上宗地かない 	
⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由	⑪目標達成に向けて	必要となる取組内容	
新型コロナウイルス感染症の影響で来客数の減少と店舗自体の営業 自粛などによる。	安定した店舗営業や観光PR		

	(-	1) 事務事業の評価結果			(2) 今後の事務事業の方向性	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策
	大		0		受益者負担の適正化	使用者との調整
目					*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	
標					施設使用料について検討が必要である。	
達	中					
成						
度						
	小					
		大	中	小		
	成果向上余地			地		